

目次 Contents

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------|
| 2 下野市消防団通常点検 | 20 自治基本条例 LESSON6 |
| 4 下野市総合計画市民説明会・パブリックコメント | 21 新・下野市風土記 |
| 5 Shimotsuke-City Topics まちの話題 | 22 徴収強化月間 |
| 6 平成27年度上半期財政状況 | 23 環境トピックス |
| 8 年末年始のお知らせ | 26 生涯学習 だより |
| 10 下野市ファミリー・サポート・センター | 28 図書館 Library Information |
| 11 ふるさととちぎ農業・農村児童画コンクール | 29 読書人 |
| 12 国民健康保健人間ドックの助成額が変わります | 30 Let's SPORTS |
| 13 自治医科大学附属病院 連携協働コラム | 32 しもサタ通信 |
| 14 保健だより HealthInformation | 34 国民年金だより |
| 18 地域包括支援センターだより | 35 暮らしの情報 (イベントカレンダー) |
| 19 理科研究展覧会審査結果 | 52 国際交流員マシアスのコラム |

今月の表紙



昨年までは、天平の丘公園ときらら館の2会場で実施していた菊まつりが、今年から、第1回下野市菊花展として新たに天平の丘公園で始まりました。この日は、天平の芋煮会が同会場で開催され、大鍋で煮る3,000食のかんぴょう入り芋煮は完売となりました。

市制10周年を祝う菊文字がステージに花を添えました。

今月の何の日

12月16日

電話創業の日

1890 (明治23) 年のこの日、東京―横浜間で日本初となる一般向け電話サービスが始まりました。

アメリカの技術者グラハム・ベルが電話機を発明したのは1876年のことでしたが、すでにその翌年に日本は世界に先駆けて電話機を輸入し、わずか十数年で実用化までこぎつけることができました。当時の電話は、交換手による手動での電話交換が必要で、開業当時は女子9名と夜勤要員の男子2名の交換手がいたということです。

また、当初の電話サービス加入者数は東京155回線・横浜42回線で、加入者は官公庁や大企業、個人では大臣クラスの役人や実業家など、ごく一部の人たちでした。1円で米が15kg買えた時代に、電話料金は年額40円という高額なもので、一般家庭にまで電話が普及するのは戦後の話となります。当時の電話帳ともいえる「東京横浜加入者人名表」には、洪沢栄一、岩崎弥太郎、大隈重信、後藤象二郎、前島密といった日本近代化の立役者たちが名を連ねています。

現在では携帯電話やスマートフォンが普及し、一家に一台どころか一人一台電話を持つ時代となりました。当時の人たちが、今の私たちの電話機を見たらどんな顔をするのでしょうか。

